

## ひらつか在宅介護生活サポートガイド 普及啓発の方向性について

### 1. サポートガイドの配付対象

サポートガイドは、在宅での看取りを支える医療職・介護職の連携をサポートすることに重点を置いているため、医療職や介護職等の支援者を配付対象とする。ただし、サポートガイドの内容は、市民の方が見ることも想定した構成となっており、在宅医療や看取りに関する普及啓発も兼ねることが出来るため、必要とする市民の方には、支援者を通じて配付する。

### 2. サポートガイドの配付先

共済病院、済生会病院、市民病院のほか、在宅療養支援診療所や介護事業所、高齢者よろず相談センター等へ配付予定。ただし、サポートガイドの使い方の研修や説明をした上で配付する。

### 3. サポートガイドの研修について

在宅介護生活サポート事業ワーキング会議において、以下のとおり意見が挙げられた。

#### 【意見内容】

- ・ひらつか在宅介護生活サポートガイドの使い方動画を作成し、研修として配信してはどうか。
  - ・研修対象は、医師、看護師、薬剤師、ケアマネジャー、ヘルパー、高齢者よろず相談センターとしてはどうか。
- ※ 3 病院の退院支援連携室については、市職員が説明行脚の予定。

### 4. 印刷部数

令和 6 年度に 1,000 部を外部発注する予定。

以 上